岸和田市立中学校部活動地域展開等の取組状況報告書

岸和田市教育委員会

令和8年 10 月

目次

第一章　取組の概要……3
１　事業の背景・目的……3
２　本市中学校の現状……4
①中学校数及び生徒数の推移……4
②部活動数、部員数、入部率　……4
③部活動地域展開等推進事業の取組状況……5
３　スポーツ・文化・芸術活動に関するアンケート調査……7
①アンケート調査の概要……7
②アンケート調査結果（巻末資料）……7
③アンケート調査結果まとめ……8
４　岸和田市立中学校部活動地域展開等推進事業の今後の取組方針……8
第二章　今後の検討課題……9
１　本市の資源発掘……9
①スポーツ・文化芸術活動にかかわる各種団体の発掘……9
②指導者の発掘……9
２　指導人材の育成……10
３　活動場所の確保と設備整備等……10
４　移動手段……10
５　財源の確保……10
巻末資料……11

第一章　取組の概要

1　事業の背景・目的

学校における部活動は、生徒が自主的・自発的に取り組む活動として、スポーツや文化芸術、科学等に親しみ、学習意欲の向上や責任感、連帯感の醸成等、学校教育がめざす資質・能力の育成に資するものであり、学校教育の一環として行われ、教員の献身的な支えにより、日本のスポーツ・文化芸術振興の一端を担ってきた。

しかし、急速な少子化や学校の働き方改革が進む中、学校部活動をこれまでと同様の体制で維持することは、年々難しくなっている。

このため、国は令和4年12月に、スポーツ庁及び文化庁において「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」を策定し、令和5年度から令和7年度の3年を「改革推進期間」と定め、休日の部活動の段階的な地域移行を図ることとした。

また、令和7年5月に出された「地域スポーツ・文化芸術創造と部活動改革に関する実行会議」の最終とりまとめを受け、文部科学省では、「改革推進期間」終了後の令和8年度から令和13 年度までの6年間を新たに「改革実行期間」と位置付け、「改革実行期間」における部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関して、国としての基本的な考え方や具体的な取組方針を示す「部活動改革及び地域クラブ活動の推進に関する総合的なガイドライン」（以下「国ガイドライン」という。）を令和7年 12 月に策定した。

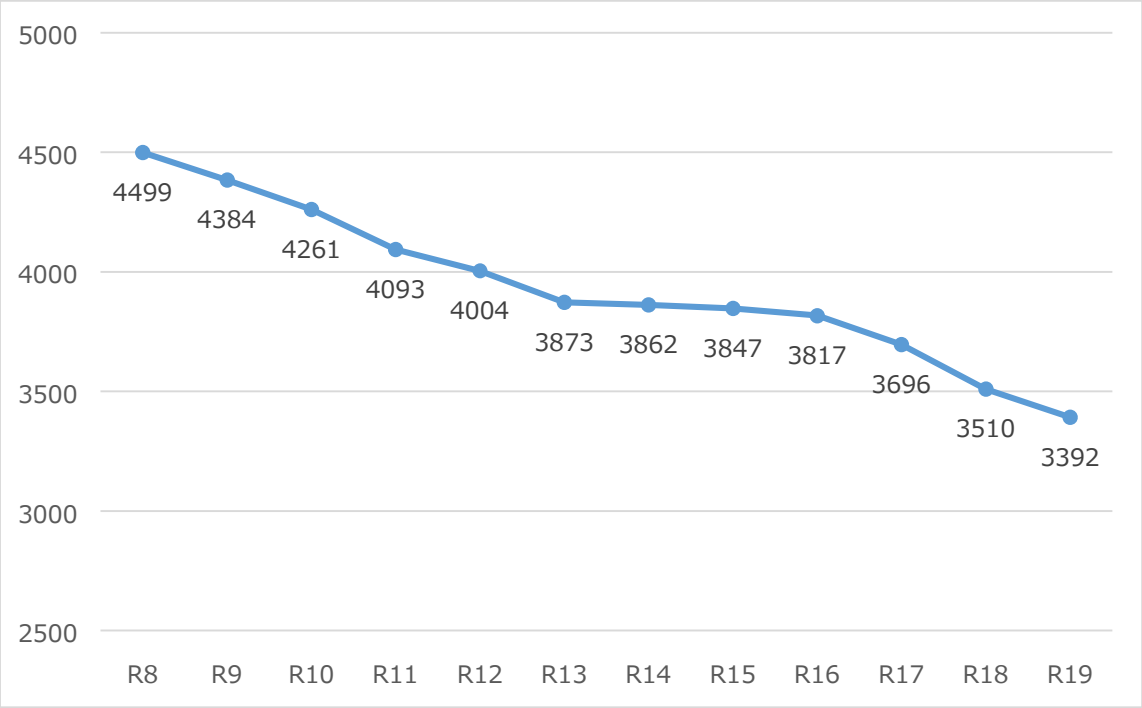
本市においては、学校部活動における教員の負担を軽減するため、令和3年度から岸和田市立学校部活動指導員配置事業を実施し、指導者を広く確保できるよう努めるとともに、令和5年度から府の休日の部活動の段階的な地域移行等に関する実践・実証事業を受託し、休日の学校部活動の地域連携・地域移行に取り組む上での課題の把握と整理を目的として、事業を実施してきた。

令和8年度においては令和7年 12 月に策定された国ガイドラインに基づき、学校部活動の地域展開を推進し、平日・休日を含む多様な参加機会を確保すること等を目的として岸和田市認定地域クラブ体験会を実施した。

2　本市中学校の現状

①中学校数及び生徒数の推移

本市には中学校が 11 校あり、中学校生徒数推計表（令和8年5月1日現在）をもとに中学校在籍者数の今後の推移をグラフで表した。　（図 1）



本市においても、全国的な傾向と変わらず、人口は減少傾向にあることから、学校単位での部活動が維持できなくなり、今後は現在の部活動数の維持が困難になると予想される。

②部活動数、部員数、入部率

令和8年度市内中学校に設置されている部活動数は、運動部と文化部を合わせて 128 部活動であり、部員数は 2,847 人、入部率は 63.2%である（令和8年7月時点）

（表 1）

	部員数	入部率	部活動数
運動部	2,246 人	49.9%	95 部
文化部	601 人	13.3%	33 部
合計	2,847 人	63.2%	128 部

③部活動地域展開等推進事業の取組状況

♦令和5年度

事 業 概 要:　2校5部活動において、運動部活動の地域移行に向けた実証事業を実施。
5部活動のうち、外部指導員による学校部活動を行っていた3部活動については、外部指導員をスポーツクラブへ所属させ、指導員派遣の形でスタートし、追加の指導員探しを行うとともに地域移行をめざし、サッカー、ダンスの2部活とともに、休日の地域クラブ活動に移行する実証事業を実施。

対象校・競技:　桜台中学校 （サッカー、ダンス、バレーボール、ソフトテニス）
葛城中学校 （サッカー）

実 施 期 間:　12 月～1 月(原則、土曜日)

運 営 団 体:　NPO 法人 FC 岸和田

活 動 場 所:　学校施設

♦令和6年度

事 業 概 要:　2校5部活動において、休日の運動部活動を学校から切り離し、地域におけるスポーツ関係団体をはじめとする関係者の連携・協力により地域スポーツクラブ活動を実施。

対象校・競技:　桜台中学校 （サッカー、ダンス、卓球、陸上競技）
葛城中学校 （サッカー）

実 施 期 間:　9月～12 月(原則、土曜日)

運 営 団 体:　NPO 法人 FC 岸和田(サッカー、ダンス、卓球)
NPO 法人 スポーツクラブディアマンテ(陸上競技)

活 動 場 所:　学校施設、社会体育施設

♦令和7年度

事 業 概 要:　4校6部活動において休日の運動部活動を学校から切り離し、地域におけるスポーツ関係団体をはじめとする関係者の連携・協力により地域合同クラブ活動を実施。
障がいの有無に関わらず、全ての生徒のスポーツ活動の機会を確保・充実されるため岸和田市独自事業として、アダプテッド・スポーツクラブを実施。

対象校・競技:　桜台中学校 （サッカー、ダンス、陸上競技）
葛城中学校 （サッカー）
久米田中学校(ダンス)

北中学校　（陸上競技）
全校　　（アダプテッド・スポーツ）

実 施 期 間:　9月～12 月（原則、土曜日）

運 営 団 体:　NPO 法人　FC 岸和田（サッカー、ダンス）
NPO 法人　スポーツクラブディアマンテ（陸上競技）
大阪体育大学（アダプテッド・スポーツ）

活 動 場 所:　学校施設、社会体育施設

♦令和8年度

事 業 概 要:　学校部活動の地域展開を推進し、平日・休日を含む多様な参加機会の確保。生徒の競技力向上と生涯スポーツへの接続、地域人材の活用・育成。
インクルーシブなスポーツ環境を整備し、障がいの有無に関わらず参加できる受け皿の拡充。
それらを目的とし、岸和田市認定地域クラブ体験会を実施。

実 施 クラブ:　認定地域サッカークラブ①、認定地域サッカークラブ②
認定地域バレーボールクラブ
認定地域アダプテッド・スポーツクラブ

対　象　校:　野村中学校（認定地域バレーボールクラブ）
全中学校　（認定地域サッカークラブ①、認定地域サッカークラブ②）
市内小・中学校の支援学級在籍者、市内在住の支援学校在籍者（認定地域アダプテッド・スポーツクラブ）

実 施 期 間:　夏季休業期間（原則、平日2日と休日1日）

運 営 団 体:　株式会社　jiji

参　加　費:　800 円/クラブ（スポーツ保険料相当額）

実施事業一覧

年度	事業名	競技	実施形態	活動日	運営団体
R5	運動部活動の地域移行に向けた実証事業	サッカー ダンス バレーボール ソフトテニス	地域移行 地域連携	土曜日	・NPO 法人 FC 岸和田
R6	地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証事業	サッカー ダンス 卓球 陸上競技	地域移行 地域連携	土曜日	・NPO 法人 FC 岸和田 ・NPO 法人 スポーツクラブ ディアマンテ

R7	地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証事業	・サッカー ・ダンス ・陸上競技 ・アダプテッド・スポーツ	合同クラブ	土曜日 または 日曜日	・NPO 法人 FC 岸和田 ・NPO 法人 スポーツクラブ ディアマンテ ・大阪体育大学
R8	地域スポーツクラブ活動への本格展開に向けた実証事業	・サッカー ・バレーボール ・アダプテッド・スポーツ	認定 地域クラブ	平日２日と休日	(株)ｊｉｊｉ

3　スポーツ・文化・芸術活動に関するアンケート調査

①アンケート調査の概要

ⅰ　部活動地域展開、地域連携の推進を進めるにあたり、小中学校の放課後の過ごし方やスポーツ・文化芸術活動の実態やニーズ等を把握することを目的とする。

対　　象:　小学校6年生、中学校1年生から3年生と保護者
実 施 期 間:　令和8年5月
回　答　数:　1,053 件(17%)
調 査 方 法:　Logo フォームにてアンケートを実施。回答用 QR コードを添付したアンケート用紙媒体及び、保護者連絡用アプリを利用し回答依頼を行った。

ⅱ　教員の働き方改革や国における部活動の地域展開の議論を踏まえ、本市の部活動の在り方や部活動支援の検証を行うため、各校における部活動の現状、教員の認識を調査し、今後の部活動改革方針策定の参考とする。

対　　象:　岸和田市立中学校　部活動を受け持っている教職員
実 施 期 間:　令和8年9月
調 査 方 法:　グーグルフォームにてアンケートを実施。

②アンケート調査結果(巻末資料)

③アンケート調査結果まとめ

・小・中学生の多くが学校部活動に期待を持っている一方で、自分が通う中学校に希望する部活動がないという声も多く寄せられた。

・やってみたい活動は、どの学年を見ても同様の傾向が見られた。

（表2）

（スポーツ）
女子：バドミントン、ダンス、バスケットボール、バレーボール
男子：野球、バスケットボール、バレーボール、サッカー、卓球
（文化・芸術）
女子：ブラスバンド、美術、華道、茶道、書道、合唱
男子：コンピューター、科学・理科、美術、ブラスバンド

・活動場所については、自転車で通える範囲での設置を望む声が多い。

・活動の目的は技術向上と楽しさを求める声が多い。

・費用負担については 2,000 円～3,000 円程度であれば、活動に参加するという意見が多い。

部活動地域展開等についての自由記述からは、教員の負担軽減や、専門的な指導を受けられる等肯定的な意見が多い一方、費用や移動・送迎の負担、指導者の質の担保に関する不安などがあげられている。

4 岸和田市立中学校部活動地域展開等推進事業の今後の取組方針

本市における中学校部活動の現状、実証事業の結果等を踏まえ、次のことを対策方針とし、モデル事業を行いながら検討・検証を進める。

ⅰ 休日の地域展開を進める。
ⅱ 休日の地域展開を基本としつつ、可能な競技・地域から平日の地域展開を進める。
ⅲ 改革実行期間が終了する令和 13 年度までに、休日における中学校部活動を原則として地域クラブ活動へ完全展開し、希望する生徒が継続的にスポーツ・文化・芸術活動に参加できる体制の構築をめざす。
ⅳ 一定の条件が整った地域・種目から段階的に展開する。

第二章　今後の検討課題

第一章では本市の取組状況、今後の方向性などを記載したが、本章では今後部活動地域展開等を進める上で課題となる事項をまとめる。

なお、記載している課題等については計画策定や地域のスポーツ団体及び文化団体との連携による持続可能な部活動の環境整備など、部活動地域展開等の推進について必要な事項を検討するために設置する「岸和田市立中学校部活動地域展開等推進協議会（以下、（協議会）という）」において議論を深め、今後策定する計画に反映させる。

1　本市の資源発掘

①スポーツ・文化芸術活動にかかわる各種団体の発掘

地域展開等を進めるに際しては、スポーツ・文化芸術活動に精通した活動団体等の確保と連携が必須になる。そういった団体の発掘のため、市民等を対象とした説明会や活動団体向けの研修会等を実施し、地域展開等に関する啓発を行う。

♦これまでの啓発活動

ⅰ　岸和田市スポーツ協会への研修会実施

対　　象：　岸和田市スポーツ協会加盟 24 団体代表者

実 施 日：　令和7年 10 月

研修内容：　運動部活動の地域展開（地域移行）について」をテーマに中学校部活動を取り巻く現状と先進自治体の取り組みについて紹介した。

研修受講者にアンケート調査を実施し、各競技団体が地域指導者の発掘の受け皿となる際の課題や可能性について聞き取りを行った。

回答者 26 名のうち、「地域クラブへ積極的に参加・条件次第で参加」と答えた人は 38%となっており、その中で平日の指導も可能と答えた人の割合は 15%となっている。

地域クラブ参加に際しての条件を聞き取ったところ、58%が「適切な報酬」と答えており、財源の確保が課題である。

②指導者の発掘

地域展開を進めるに際しては指導者の確保が必要となるが、本市の部活動数を鑑みると、受け皿となる指導者数は圧倒的に少ないのが現状である。大阪府部活動指導者人材バンク「ええコーチ OSAKA」等を活用するととともに、スポーツ推進委員等の地域団体、企業・大学とも連携を図りながら、地域指導者の発掘に取り組む。

また、教職員の兼職兼業についても検討を進め、希望する教職員が地域クラブ活動に従事できるよう、運用方法等について整理を図る。

2 指導人材の育成

地域クラブは部活動の教育的意義等を継承・発展させた活動であるため、指導人材の育成が必要となる。指導者の資質向上を図るため、定期的な研修機会を確保していく。

3 活動場所の確保と設備整備等

地域クラブは原則として、学校施設を使用することを想定しているが、鍵の受渡しや、利用日の調整等の課題があげられる。また、地域クラブ数を確保するために、夜間の実施が必要となった場合は、ナイター設備等のハード面の整備についても検討が必要である。

社会体育施設を利用する際の減免制度や財政支援についても、協議会において検討する。

4 移動手段

徒歩・自転車で通える距離に本人が希望する地域クラブがない場合の移動手段について検討する。

5 財源の確保

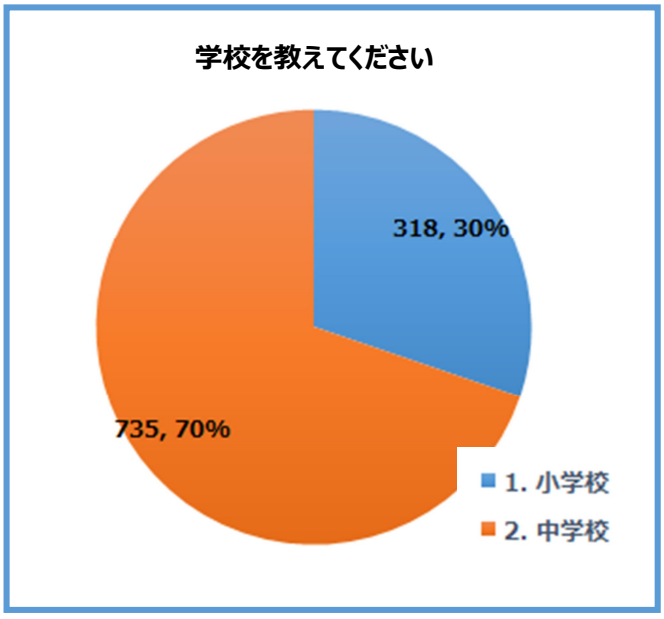
地域クラブ活動は学校教育活動ではないので、参加する際の活動費や、活動で発生した怪我や事故に対する保険に別途加入する必要が生じる。こうした負担は生徒が地域クラブ活動に参加する妨げとなる恐れがあるため、家庭の経済的な状況等に関わらず、すべての生徒がスポーツ・文化芸術活動等に親しむ機会を確保する環境の整備が重要な課題となる。

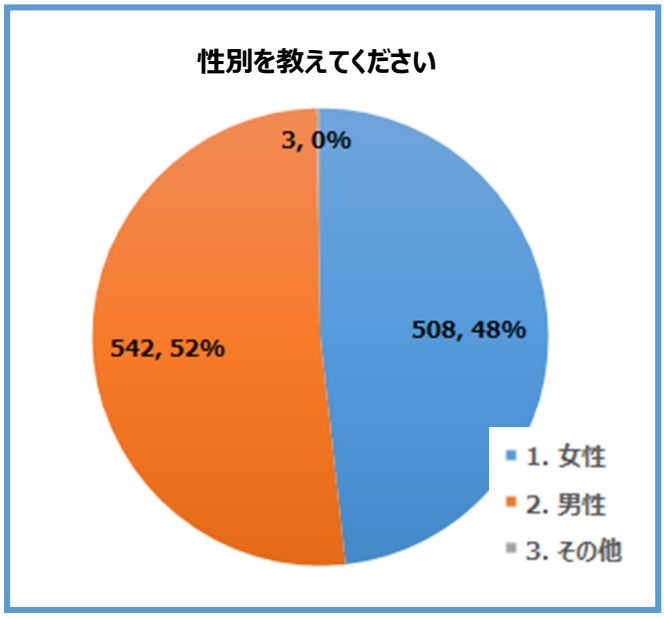
活動費等の在り方については、協議会において議論を深め、令和9年度から施行するモデル事業の中では保険料のみを徴収するなどしながら、参加者の負担だけに頼らない財源確保等や、生活困窮世帯の生徒に対する支援の在り方についても、同協議会において検討する。

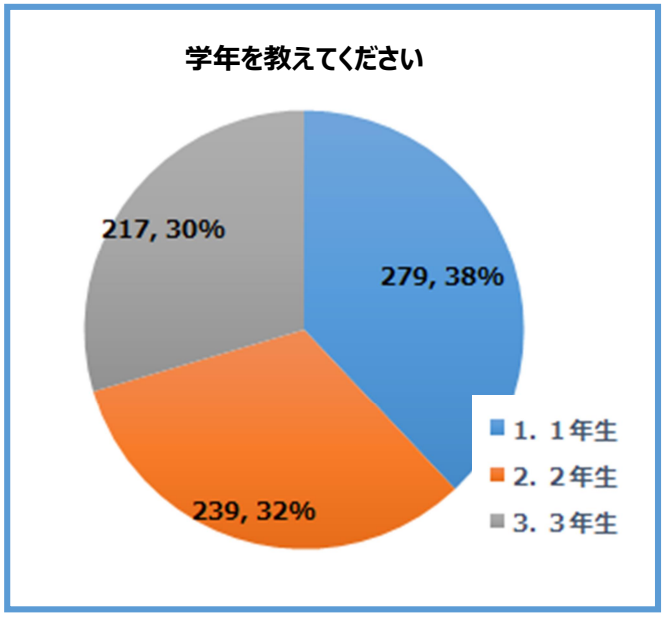
巻末資料

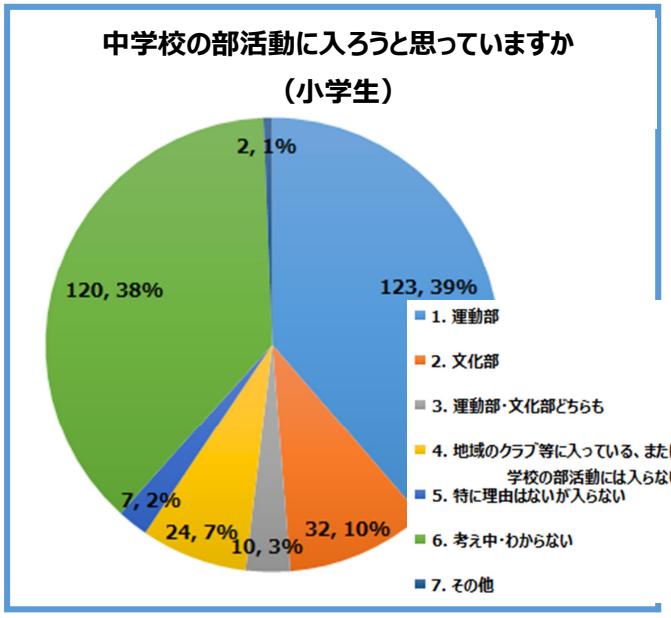
スポーツ・文化・芸術活動に関するアンケート調査結果

《対象》小学校6年生、中学校1年生～3年生とその保護者
《調査期間》令和8年5月
《調査方法》Logo フォームにてアンケートを実施。紙媒体および、保護者連絡用アプリを利用し
回答を依頼
《回答数》1,053 件（17%）

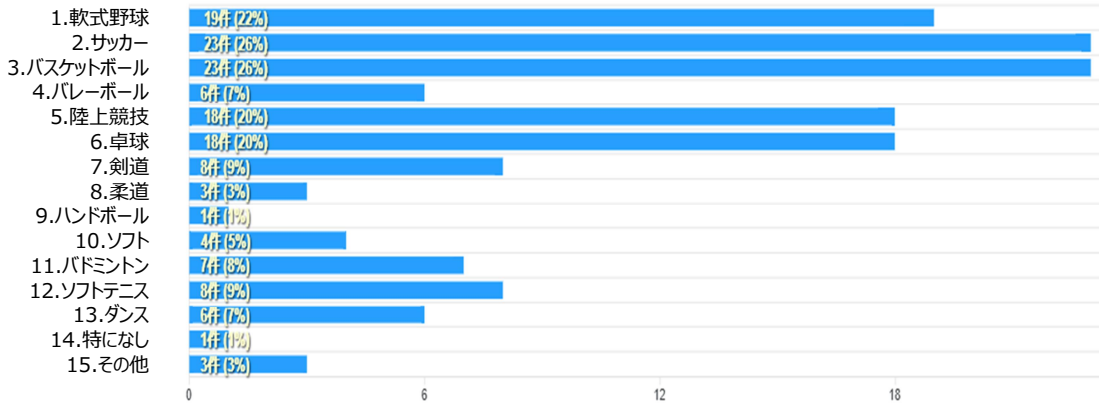




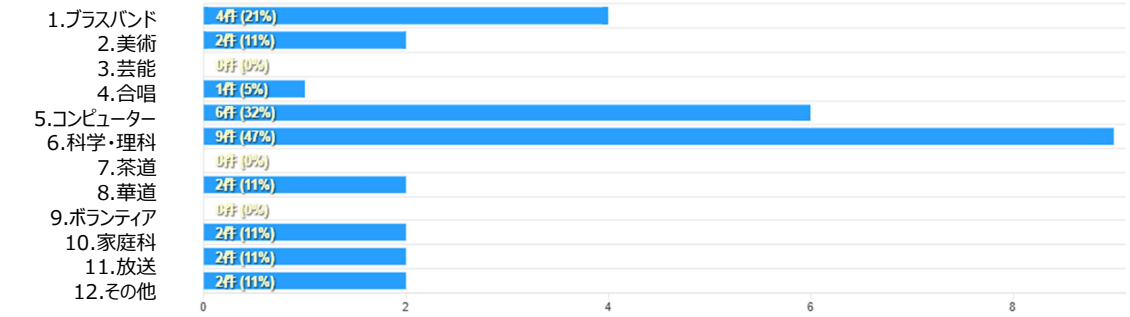




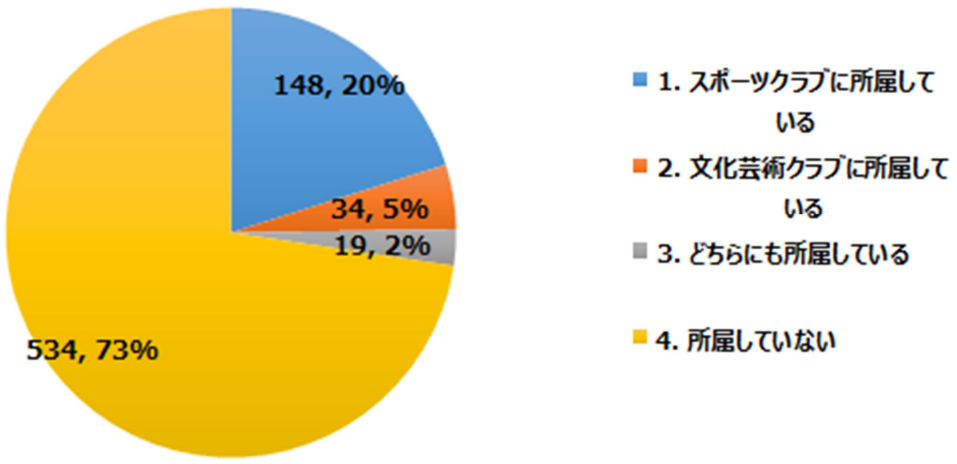
入りたいと思っている運動部を教えてください（複数回答可）（小学生）



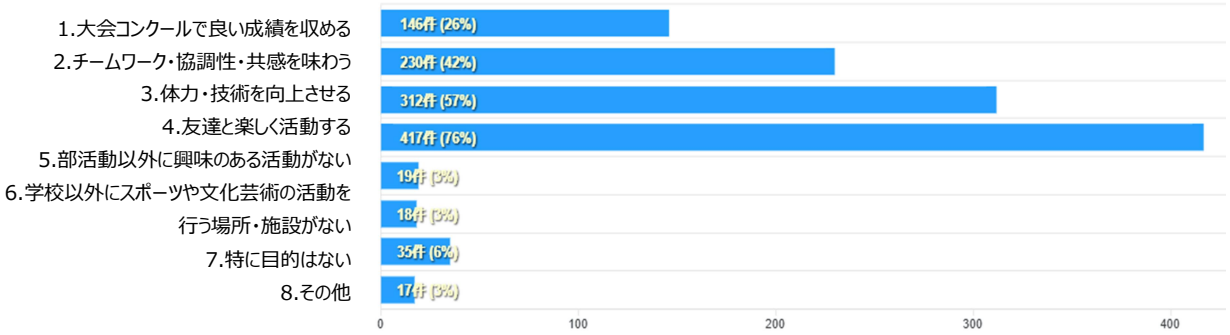
入りたいと思っている文化部を教えてください（複数回答可）（小学生）



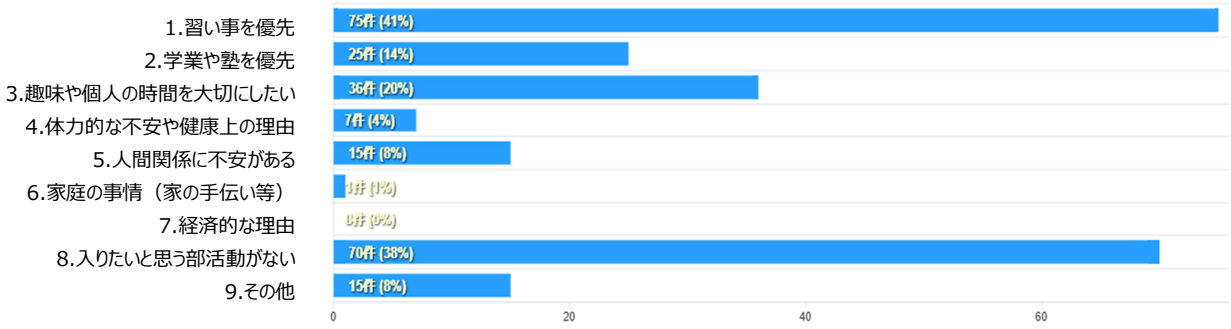
部活動に所属していますか（中学生）



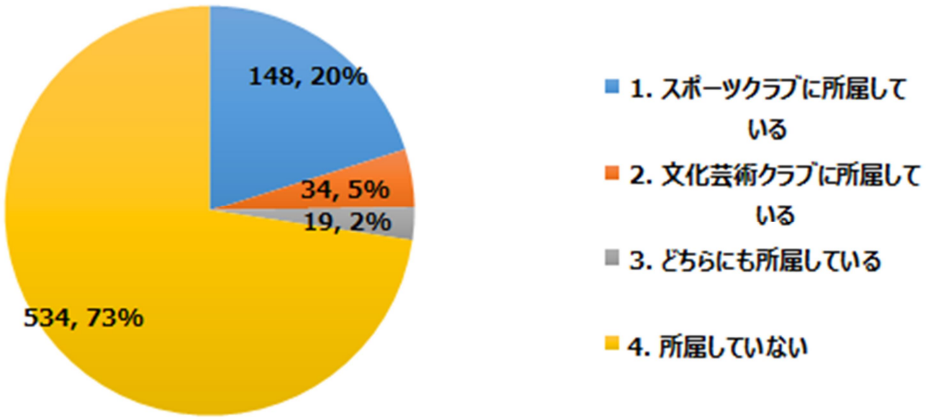
部活動に所属する目的について、当てはまるものを全て選択してください（複数選択可）（中学生）



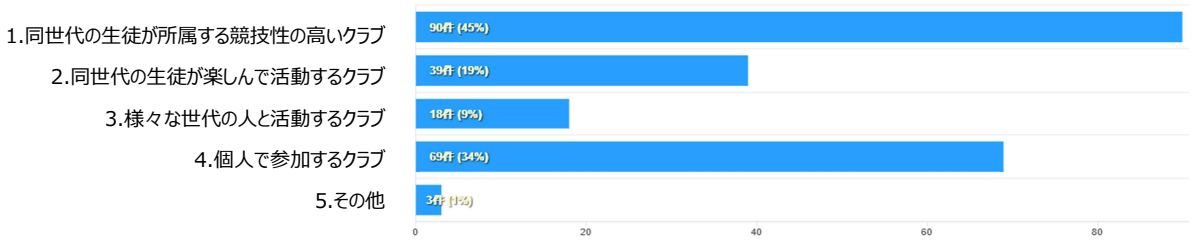
「所属していない」理由は、どれに当てはまますか（複数選択可）（中学生）



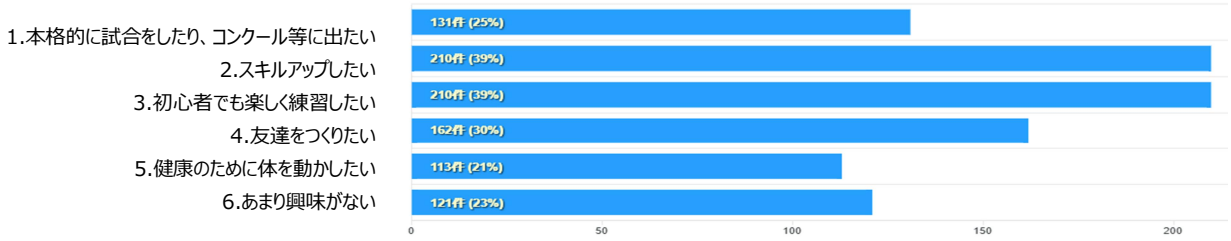
あなたは部活動ではなく学校以外のスポーツ･文化芸術クラブ等に所属していますか（中学生）



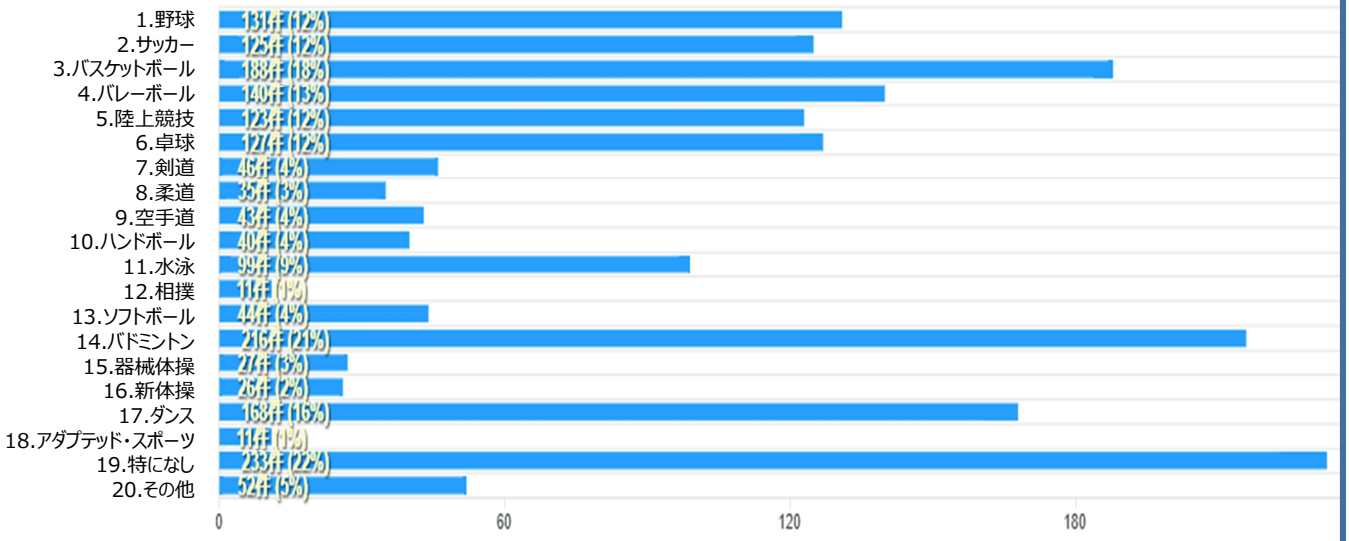
あなたは所属している部活動以外のスポーツ･文化芸術活動は次のうちどれにあてはまりますか（中学生）



あなたが地域クラブ活動に参加するとしたら、どのような活動がしたいですか（共通）

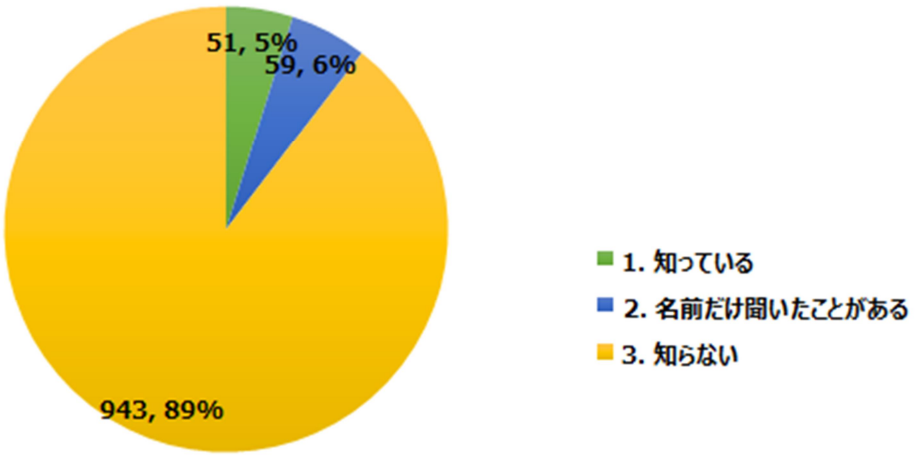


やってみたいスポーツ活動を教えてください。（複数選択可）（共通）

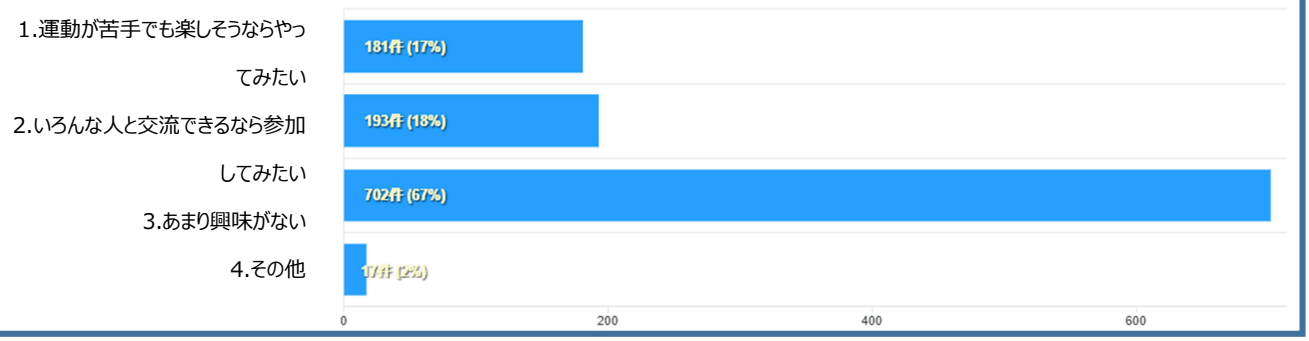


「アダプテッド・スポーツ」を知っていますか？（共通）

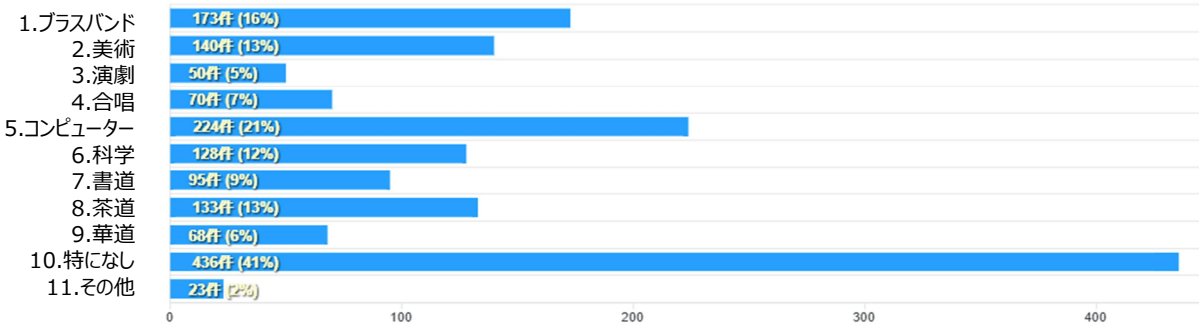
※アダプテッド・スポーツとは、年齢や体力、障がいの有無に関係なく、みんなが楽しめるように道具やルールを工夫したスポーツ



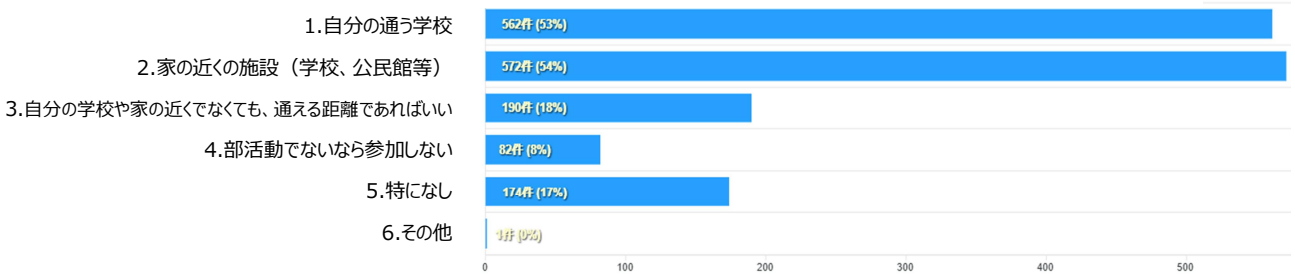
「アダプテッド・スポーツ」に興味はありますか？（共通）



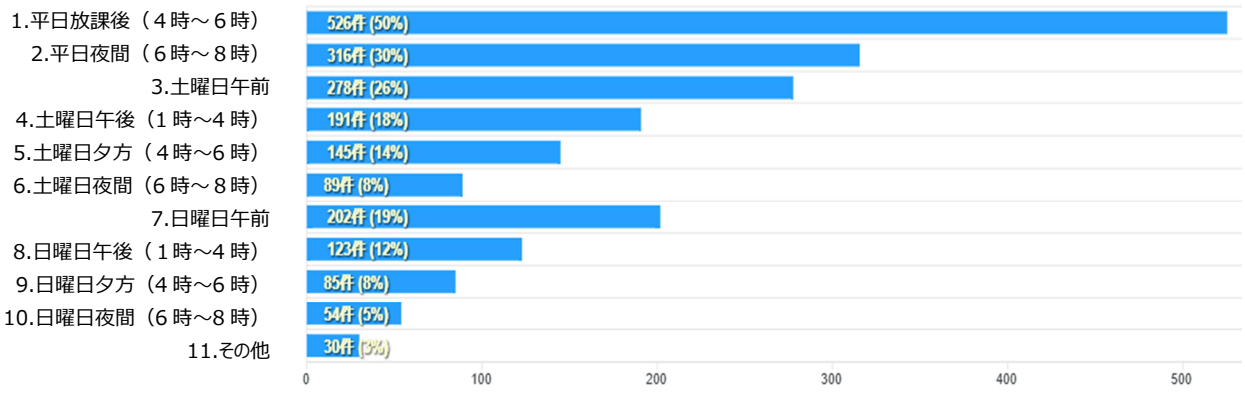
やってみたい文化・芸術活動があれば教えてください。（複数選択可）（共通）



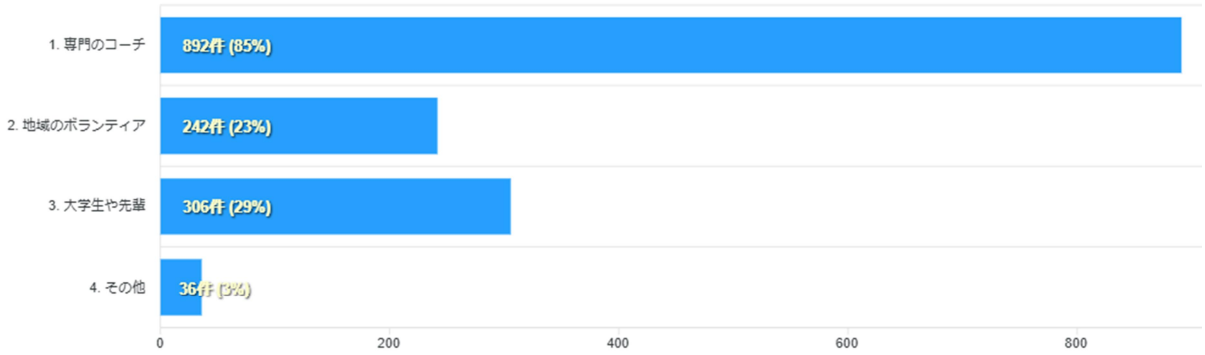
地域クラブに参加する場合、活動場所の希望はありますか。（複数選択可）（共通）



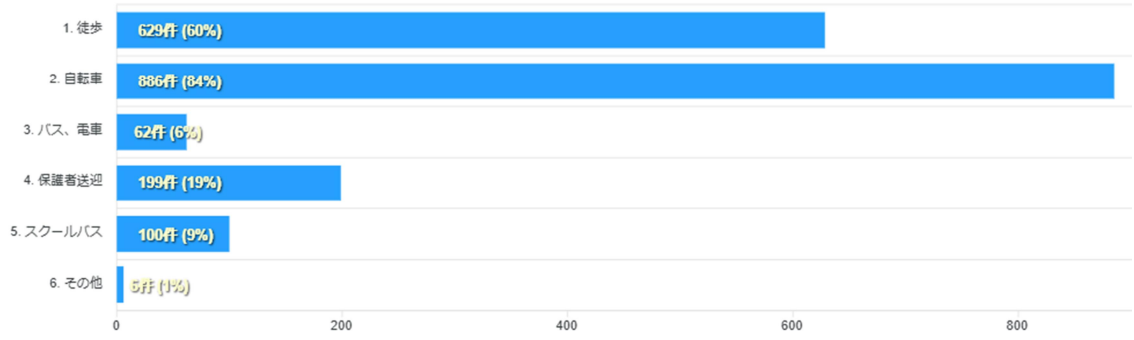
地域クラブに参加する場合、何時ごろだと参加しやすいですか？（複数回答可）（共通）



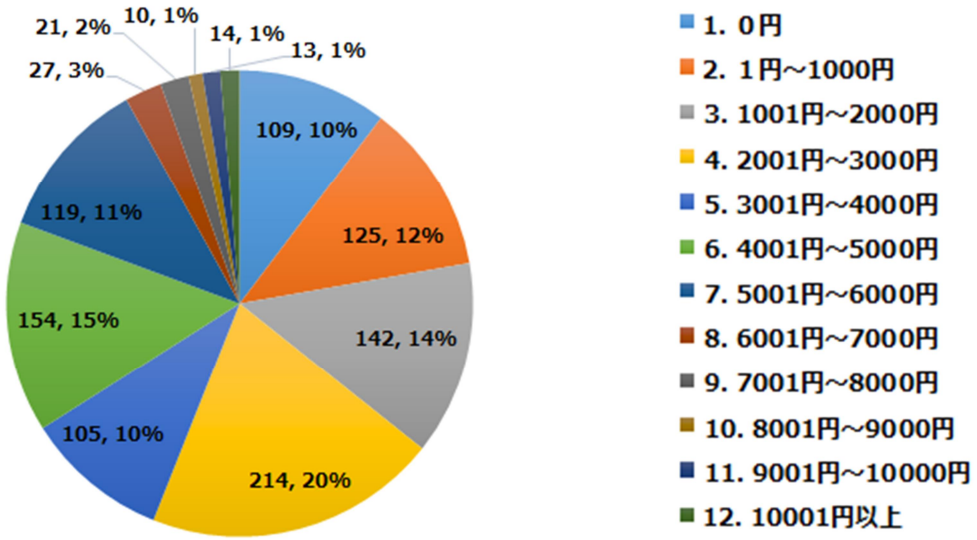
指導者についての希望はありますか？（複数回答可）（共通）



交通手段の希望はありますか？（複数回答可）（共通）



地域クラブ活動が 1 ヶ月 12 回（3 回/週）あった場合の活動費（月謝）について、
いくらであれば参加しますか？（スポーツ保険料を含む）（共通）



3-2 スポーツ・文化・芸術活動に関するアンケートクロス集計結果

○やってみたい活動

女子（スポーツ）

	小学６年生	中学１年生	中学２年生	中学３年生
No.1	バドミントン	ダンス	バドミントン	ダンス
No.2	ダンス	バドミントン	ダンス	バドミントン
No.3	陸上	バスケットボール バレーボール	バスケットボール バレーボール	バスケットボール バレーボール

女子（文化・芸術）

	小学６年生	中学１年生	中学２年生	中学３年生
No.1	美術	ブラスバンド	ブラスバンド、茶道	ブラスバンド
No.2	ブラスバンド	美術、茶道	書道	茶道
No.3	合唱	華道	華道	書道

男子（スポーツ）

	小学６年生	中学１年生	中学２年生	中学３年生
No.1	野球、サッカー	野球、バスケットボール バレーボール	バスケットボール バレーボール	卓球
No.2	バスケットボール バレーボール	バドミントン	野球	サッカー、バスケットボール、バレーボール
No.3	陸上	水泳	サッカー	野球

男子（文化・芸術）

	小学６年生	中学１年生	中学２年生	中学３年生
No.1	コンピューター	コンピューター	コンピューター	コンピューター
No.2	科学・理科	科学・理科	科学・理科	ブラスバンド
No.3	ブラスバンド	美術	美術	科学・理科

○部活動の目的

女子

	中学１年生	中学２年生	中学３年生
No.1	友達と楽しみたい	友達と楽しみたい	友達と楽しみたい
No.2	技術向上	技術向上	技術向上
No.3	協調性を育むため	協調性を育むため	協調性を育むため

男子

	中学１年生	中学２年生	中学３年生
No.1	友達と楽しみたい	友達と楽しみたい	友達と楽しみたい
No.2	技術向上	技術向上	技術向上
No.3	協調性を育むため	協調性を育むため	協調性を育むため

○部活動に参加しない理由

女子

	中学１年生	中学２年生	中学３年生
No.1	習い事優先	入りたい部活がない	入りたい部活がない
No.2	入りたい部活がない	習い事優先 学業優先 趣味や個人の時間を優先	趣味や個人の時間を優先
No.3	趣味や個人の時間を優先	人間関係が不安	習い事優先 学業優先 体力的な不安

男子

	中学１年生	中学２年生	中学３年生
No.1	習い事優先	習い事優先	習い事優先
No.2	入りたい部活がない	趣味や個人の時間を優先	入りたい部活がない
No.3	学業優先	入りたい部活がない	趣味や個人の時間を優先

○地域クラブに求める活動内容

女子

	中学１年生	中学２年生	中学３年生
No.1	楽しく活動したい	スキルアップしたい	スキルアップしたい
No.2	友達をつくりたい	楽しく活動したい	楽しく活動したい
No.3	スキルアップしたい	興味なし	友達をつくりたい

男子

	中学１年生	中学２年生	中学３年生
No.1	楽しく活動したい	スキルアップしたい	スキルアップしたい
No.2	スキルアップしたい	楽しく活動したい	楽しく活動したい
No.3	友達をつくりたい	大会等に出場したい	興味なし

○地域クラブの活動希望場所

女子

	小学６年生	中学１年生	中学２年生	中学３年生
No.1	自分の学校	自分の学校	自分の学校	自分の学校
No.2	特になし	近くの学校や施設	近くの学校や施設	近くの学校や施設
No.3	近くの学校や施設	特になし	特になし	特になし

男子

	小学６年生	中学１年生	中学２年生	中学３年生
No.1	自分の学校	自分の学校	自分の学校	自分の学校
No.2	近くの学校や施設	特になし	近くの学校や施設	特になし
No.3	特になし	近くの学校や施設	特になし	近くの学校や施設

○地域クラブへ通う交通手段の希望

女子

	小学６年生	中学１年生	中学２年生	中学３年生
No.1	自転車	自転車	自転車	自転車
No.2	徒歩	徒歩	徒歩	徒歩
No.3	保護者送迎	保護者送迎	保護者送迎	保護者送迎

男子

	小学６年生	中学１年生	中学２年生	中学３年生
No.1	自転車	自転車	自転車	自転車
No.2	徒歩	徒歩	徒歩	徒歩
No.3	保護者送迎	保護者送迎	保護者送迎	保護者送迎

○地域クラブの希望指導者

女子

	小学６年生	中学１年生	中学２年生	中学３年生
No.1	専門コーチ	専門コーチ	専門コーチ	専門コーチ
No.2	大学生等	大学生等	大学生等	大学生等
No.3	地域のボランティア	地域のボランティア	地域のボランティア	地域のボランティア

男子

	小学６年生	中学１年生	中学２年生	中学３年生
No.1	専門コーチ	専門コーチ	専門コーチ	専門コーチ
No.2	大学生等	大学生等	大学生等	地域のボランティア
No.3	地域のボランティア	地域のボランティア	地域のボランティア	大学生等

○地域クラブの活動希望時間帯

女子

	小学６年生	中学１年生	中学２年生	中学３年生
No.1	放課後	放課後	平日・夜	放課後
No.2	土曜・午前	土曜・午前	放課後	平日・夜
No.3	平日・夜	平日・夜	土曜・午前	土曜・午前

男子

	小学６年生	中学１年生	中学２年生	中学３年生
No.1	放課後	放課後	放課後	放課後
No.2	平日・夜	土曜・午前	平日・夜	平日・夜
No.3	土曜・午前	平日・夜	土曜・午前	土曜・午前

○保護者負担について（週3回/月 12 回の活動で妥当と思われる参加費）

女子

	小学６年生	中学１年生	中学２年生	中学３年生
No.1	2,001 円～3,000 円	2,001 円～3,000 円	4,001 円～5,000 円	2,001 円～3,000 円
No.2	1 円～1,000 円	1,001 円～2,000 円	0 円 1 円～1,000 円	0 円 1,001 円～2,000 円
No.3	4,001 円～5,000 円	4,001 円～5,000 円	1,001 円～2000 円 5,001 円～6,000 円	4,001 円～5,000 円

男子

	小学６年生	中学１年生	中学２年生	中学３年生
No.1	2,001 円～3,000 円	2,001 円～3,000 円	4,001 円～5,000 円	2,001 円～3,000 円
No.2	3,001 円～4,000 円	4,001 円～5,000 円	2,001 円～3,000 円	1,001 円～2,000 円
No.3	4,001 円～5,000 円	1,001 円～2,000 円	0 円 3,001 円～4,000 円	0 円 4,001 円～5,000 円

岸和田市部活動地域展開に関するアンケート　　調査の概要

令和8年9月
学校教育課

1　目的

　教員の働き方改革や国における部活動の地域展開の議論を踏まえ、本市の部活動の在り方や部活動支援の検証を行うため、各校における部活動の現状、教員の認識を調査し、今後の部活動改革方針策定の参考とする。

2　対象

　岸和田市立中学校　部活動を受け持っている教職員

3　実施期間・方法

　令和8年9月7日（月）～令和8年9月25日（金）　　グーグルフォームにて

4　対象教職員

　対象教職員：　370名　　回答数：　248名　　回答率：67%

20代	82　名
30代	81　名
40代	51　名
50代	21　名
60代以上	13　名
総計	248 名

運動部	210 名
文化部	41 名
総計	251 名

※顧問を兼ねている　3名

5　アンケート項目

1．学校名　　2．年代（20代・30代・40代・50代・60代以上）

3．現在受け持っている部活動（運動部・文化部）

4．中学校の部活動の指導において重視していることは何ですか。（複数選択可）

スポーツ、芸術文化など幅広い活動機会が得られること
体力や技能の向上が得られること
生徒が活躍できる多様な場となること
責任感や連帯感の涵養、自主性の育成などにつながること
自己肯定感、自己有用感の向上につながること
生徒同士のよりよい関係性（クラスや学年を越えたつながり）が構築されること
生徒と教員の信頼関係が高まること
保護者（地域住民も含む）と教員の信頼関係が高まること
問題行動の抑制につながること
大会やコンクールなどで優秀な成績をおさめること
その他

5. 現在の部活動指導において、負担となっていること（複数選択可）

大会等の引率や運営業務
専門的な指導力を求められる
生徒間トラブルやけがの対応
審判をする必要がある
手当が少ない
プライベートな時間が確保できない
休むことができず、身体的負担が大きい
練習を他の顧問に任せることができない
教材研究等にかける時間が確保できない
保護者の過度な期待
生徒との関係構築
練習予定を自分で決めることができない
特に負担になっていることはない
その他

6. 現在担当している部活動の指導について、お答えください。

専門として指導ができる
専門ではないが指導ができる
指導ができない

7. 現在担当している部活動を担っていることについてお答えください。

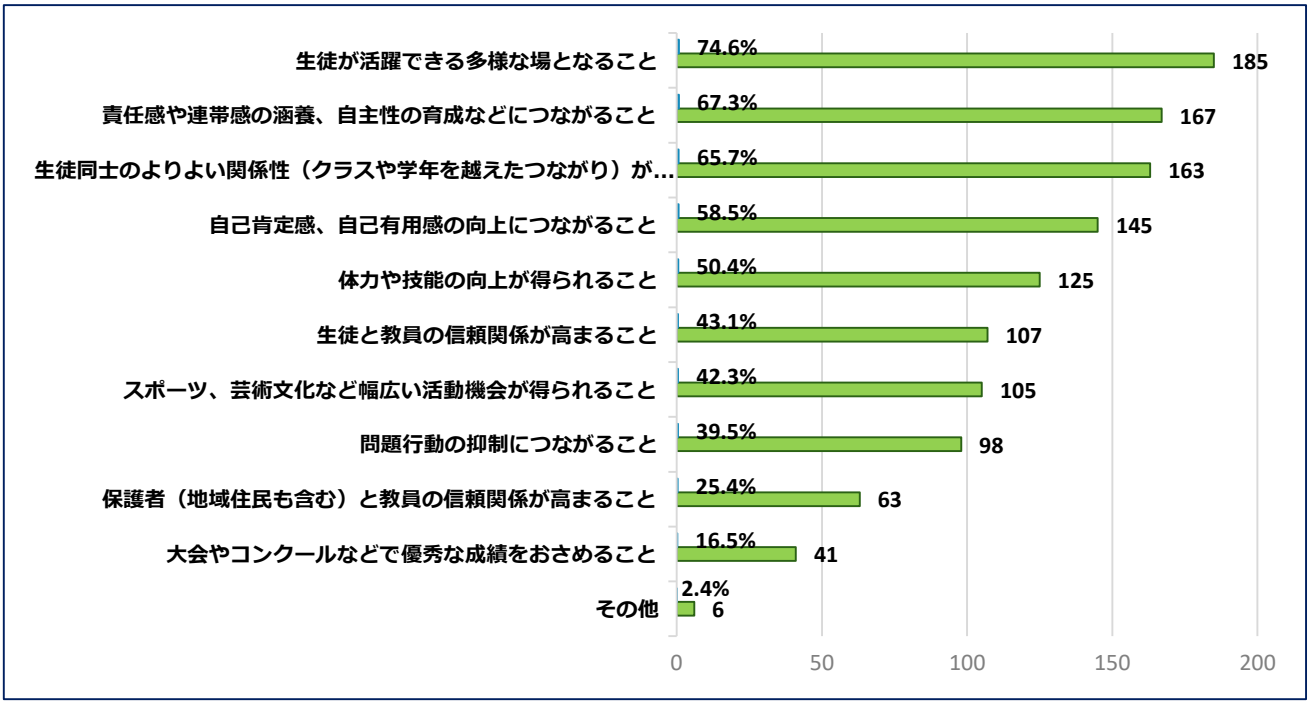
顧問をしてもよい（したい）と思って担っている部活動である
指導等を行ってくれる顧問が他にいるので担っている部活動である
他に顧問をする人が誰もいなかったので担っている部活動である

8. 専門として指導ができる部活動があれば、その種目をお答えください。

9. 兼職兼業の手続きをして、「地域クラブ活動」における指導を行うことについて

指導を行いたい
どちらかといえば指導を行いたい
どちらかといえば指導を行いたくない
指導を行いたくない

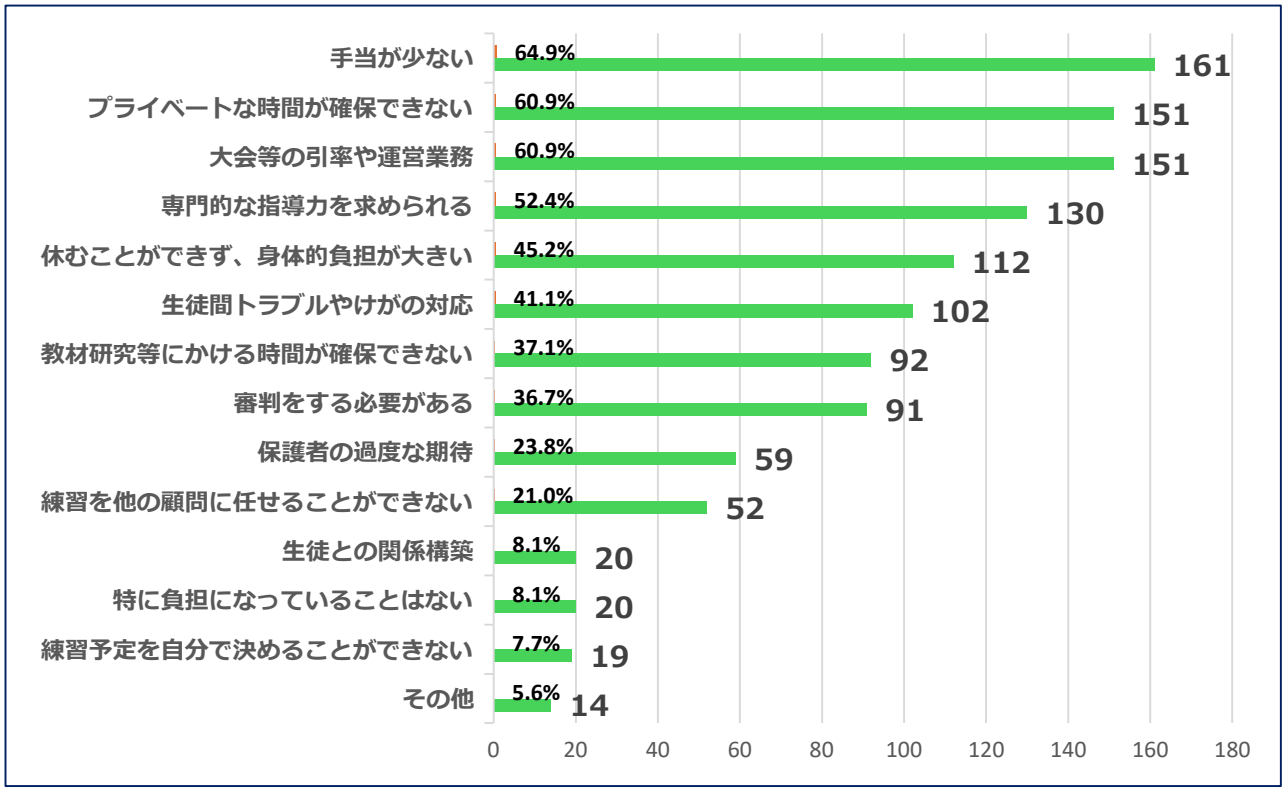
○中学校の部活動の指導において重視していること



○年代別：中学校の部活動の指導において重視していること

	20代	30代	40代	50代	60代以上	合計
スポーツ、芸術文化など幅広い活動機会が得られること	29%	40%	59%	43%	48%	105
体力や技能の向上が得られること	49%	58%	45%	48%	24%	125
生徒が活躍できる多様な場となること	63%	81%	78%	71%	57%	185
責任感や連帯感の涵養、自主性の育成などにつながること	66%	70%	63%	71%	43%	167
自己肯定感、自己有用感の向上につながること	51%	59%	63%	57%	52%	145
生徒同士のよりよい関係性（クラスや学年を越えたつながり）が構築されること	63%	68%	67%	71%	33%	163
生徒と教員の信頼関係が高まること	38%	52%	41%	48%	14%	107
保護者（地域住民も含む）と教員の信頼関係が高まること	18%	35%	24%	24%	14%	63
問題行動の抑制につながること	38%	47%	31%	48%	14%	98
大会やコンクールなどで優秀な成績をおさめること	13%	20%	18%	14%	10%	41
その他	0%	4%	6%	0%	0%	0
合計	352	429	249	104	65	1199

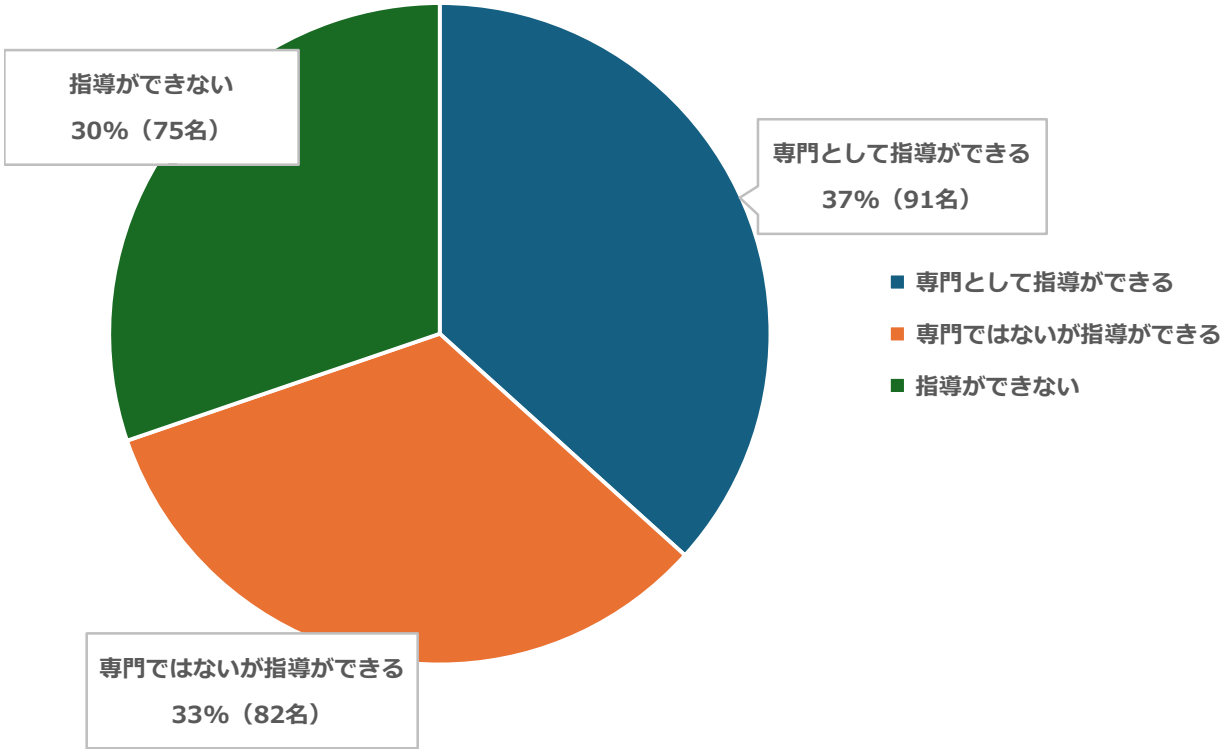
○部活動の指導において負担となっていること



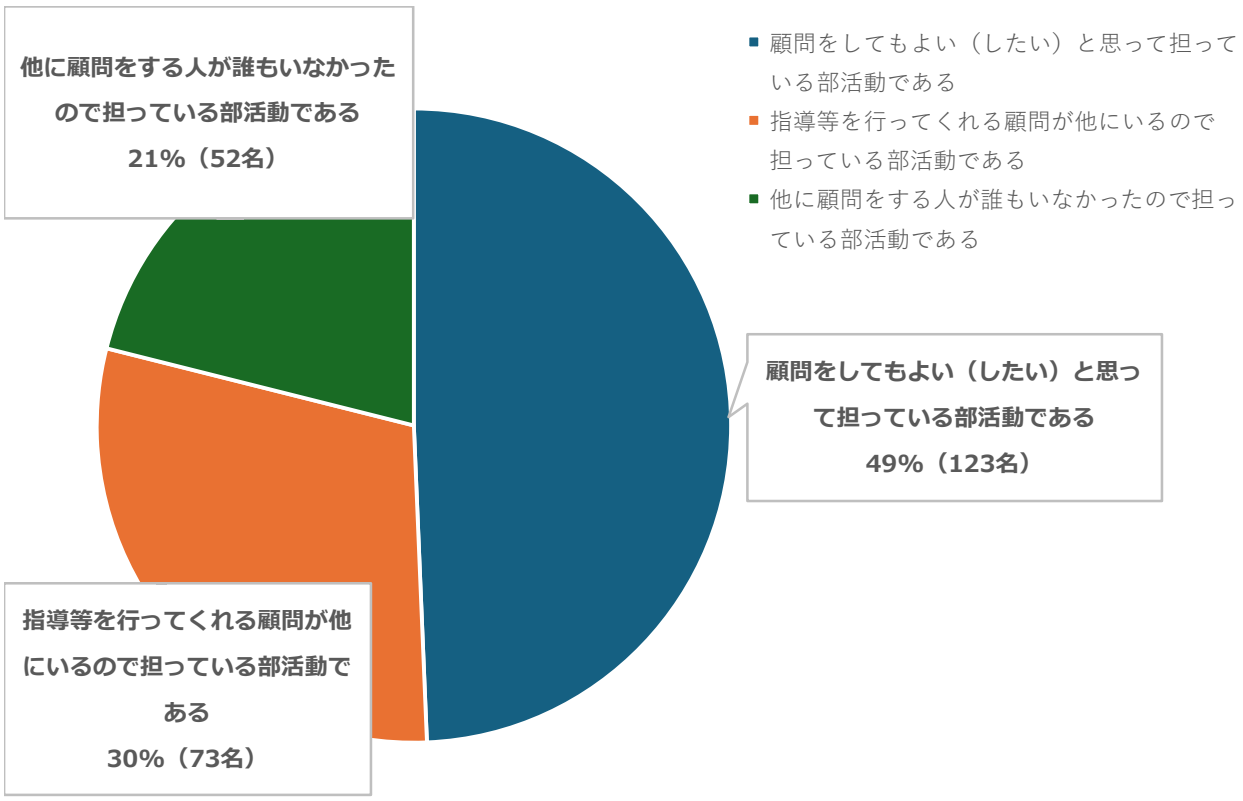
○年代別：部活動の指導において負担になっていること

	20代	30代	40代	50代	60代以上	合計
大会等の引率や運営業務	60%	68%	65%	48%	19%	151
専門的な指導力を求められる	51%	56%	57%	48%	19%	130
生徒間トラブルやけがの対応	39%	46%	39%	38%	24%	102
審判をする必要がある	39%	42%	37%	19%	10%	91
手当が少ない	77%	70%	59%	38%	14%	161
プライベートな時間が確保できない	63%	72%	59%	33%	19%	151
休むことができず、身体的負担が大きい	51%	47%	51%	19%	10%	112
練習を他の顧問に任せることができない	28%	22%	16%	14%	0%	52
保護者の過度な期待	28%	22%	24%	24%	5%	59
生徒との関係構築	11%	6%	8%	10%	0%	20
練習予定を自分で決めることができない	11%	7%	8%	0%	0%	19
特に負担になっていることはない	4%	7%	12%	10%	14%	20
その他	1%	7%	4%	14%	10%	0
合計	379	377	221	63	28	1068

○現在担当している部活動の指導について



○現在担当している部活動を担っていることについて



○専門として指導ができる部活動について

回答をそのまま掲載しています。

野球	野球、ソフトボール	ソフトテニス、卓球（卓球は専門ではないが指導可能。ただし条件付き	
バレーボール	陸上部	陸上競技部　吹奏楽部	ソフトテニス　卓球　パソコン部
サッカー	吹奏楽	ありません。	テニス・バドミントン
バドミントン	硬式テニス	ない	ラグビー
バスケットボール	特になし	華道部	バスケットボール　野球
剣道	合唱、吹奏楽	バスケ、空手	ソフトテニス、剣道、少林寺拳法
柔道	硬式テニス、将棋	サッカー、ソフトテニス	陸上（投擲）、野球
卓球	ダンス	ないです	バスケットボール部
ソフトボール	手芸	テニス部	音楽
なし	軟式野球	陸上部、水泳部、ボランティア部	合唱部
テニス	書道	吹奏楽　合唱	ソフトボール、野球
卓球部	英会話部	水泳	
野球部	野球 テニス	美術部	
ソフトテニス	競技かるた	しません。	
陸上	陸上（跳躍）	eスポーツ	
バスケ	テニス　美術	サッカー部	
陸上競技	無	剣道部	
合唱	テニス、卓球	柔道　陸上　卓球	

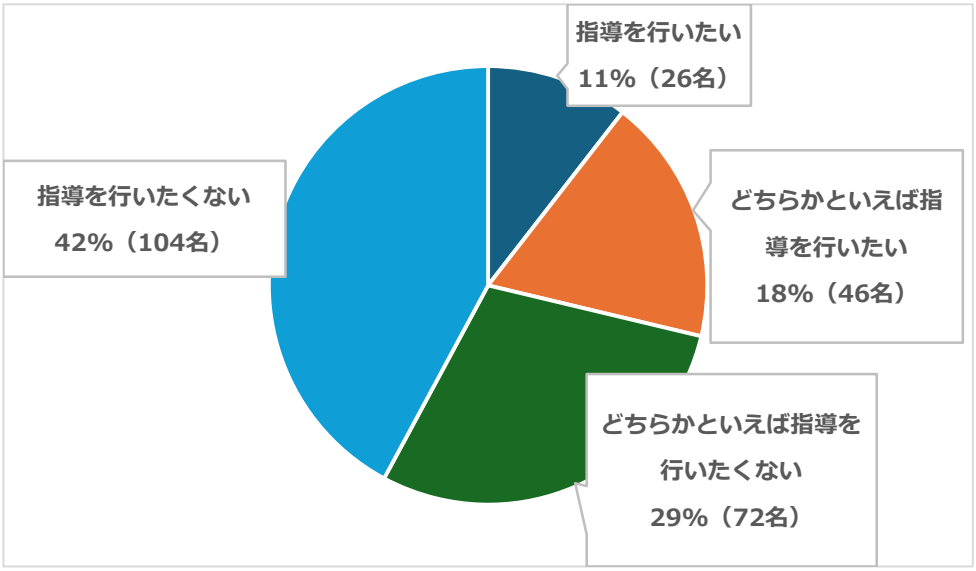
○年代別：現在顧問をしている部活動（運動部・文化部）

	運動部	文化部	兼部
20代	68	14	0
30代	77	4	0
40代	41	7	3
50代	13	8	0
60代以上	8	5	0
合計	207	38	3

○年代別：現在顧問をしている部活動を担っていること

	20代	30代	40代	50代	60代以上	合計
顧問をしてもよい（したい）と思って担っている部活動である	38	48	23	4	10	123
指導等を行ってくれる顧問が他にいるので担っている部活動である	24	17	16	13	3	73
他に顧問をする人が誰もいなかったので担っている部活動である	20	16	12	4	0	52

○兼職兼業の手続きをして、「地域クラブ活動」における指導を行うことについて



○年代別：兼職兼業の手続きをして、「地域クラブ活動」における指導を行うことについて

	20代	30代	40代	50代	60代以上	合計
指導を行いたい	10	8	6	1	1	26
どちらかといえば指導を行いたい	14	19	10	1	2	46
どちらかといえば指導を行いたくない	23	23	14	7	5	72
指導を行いたくない	35	31	21	12	5	104